

みやりハ通信

2022 Winter

Vol.41

Contents

新年のご挨拶

みやっこチャレンジ(宇都宮市社会体験学習)

合同学術大会

看護部研修

行事食

新病院紹介





新年のご挨拶

一般社団法人巨樹の会
宇都宮リハビリテーション病院
院長 三澤 吉雄

2022年、明けましておめでとうございます。当院は多くの皆様にご利用いただきまして、令和3年8月に開設10周年を迎えることができました。深く御礼申し上げます。今後も当地におきまして、これまで同様に回復期リハビリテーション病院として皆様の健康回復・維持・増進に貢献させていただきたいと思っております。

回復期リハビリテーション病院は、厚生労働省が定めた病氣や怪我で治療中の患者様お一人あたりに一日最大3時間のリハビリテーションを土曜日・日曜日・祭日も休まず行うように推奨されております。一日最大3時間ではありますが、午前2回午後2回ぐらいに分割して行うことが多く、患者様の疲労の程度によっては時間を短くすることもあります。また回復期リハビリテーション病院は患者様の回復具合を数値化して報告する義務もありますが、患者様の回復程度に応じて、保険診療上の算定額に差がつけられております。当院での治療は、患者様の回復が極めて良好と最上位にランク付けされる領域に至っております。病院の技量向上維持には日頃からの研鑽が必須です。現在、九州及び関東に御座います25のグループ病院では、日頃から情報交換などを通して知識や技術の取得や医療安全の維持に努めております。

入院患者様の病氣は多岐に渡りますので、当院では、済生会宇都宮病院整形外科及・神経内科・内科、NHO栃木医療センター整形外科、獨協医科大学神経内科から、それぞれ医師1名を1週間のうち半日の時間で派遣していただき、各先生には専門医の立場から関係疾患患者様の診察をお願いしております。

リハビリテーションでは、歩行など移動手段（理学療法）・着替えやトイレ動作（作業療法）・飲み込みや話すこと（嚥下・言語療法）などの向上をそれぞれの専門スタッフが担当いたします。そして、これらのスタッフと医師・看護師・看護補助員・栄養士・薬剤師・社会福祉士・事務職員など各職員が緊密に情報交換しながら、患者様の退院に向けてより良い環境作りをいたします。物を口から食べられるようになることによって、患者様がリハビリテーションへの意欲が湧くなどは、しばしば我々が経験することです。これまでも飲み込む（嚥下）リハビリテーションに尽力してきましたが、今年から自治医科大学附属病院の先生の協力を得て、更に嚥下リハビリテーションの充実を図ります。

また、心臓手術など大きな手術、あるいは肺炎で人工呼吸器での治療を受けられた方など、大病後に体力が落ちた患者様の回復を目指したリハビリテーションにも力を入れております。その際にも当院をご利用いただき、早期回復のお手伝いをさせていただければ幸甚です。回復期リハビリテーション病院で対応させていただいております病氣などについてご疑問がおありの場合は、皆様を受診中の病院の方々にお聞きいただくか、当院連携室（当院代表電話:028-662-6789）に直接お問い合わせください。

皆様になお一層安心してご利用していただける病院を目指して、今後も職員一同日々精進いたします。本年も宜しく願い申し上げます。



事務長
齋藤 弘美

新年おめでとうございます。

おかげさまで、宇都宮リハビリテーション病院は、令和3年8月に開院10周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大のなか、幸いにも、患者様、職員ひとりも新型コロナウイルスに感染することなく経過いたしました。これは、職員が公私問わず感染対策に一丸となって取り組んだ成果であると思っております。

今後も、基本理念「手には技術・頭には知識・患者様には愛を」を基に、皆様のお役に立てる病院を目指してまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



看護部長代行
田仲 広美

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大のなか、皆様の温かいご支援に支えられ無事新年を迎えることが出来ました。

今年もコロナ禍でなかなか出口が見えない状況ではありますが、患者様ご家族様の笑顔が少しでも増えますよう、心を込めた看護を目指していきます。いつかコロナ禍を抜け出せたとき、これまでの苦労が貴重な経験となり看護部が大きく成長できるよう頑張っていきますので、どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

皆様にとってよい一年となりますよう、看護部一同お祈り申し上げます。



リハビリテーション科 課長
青木 克弥

明けましておめでとうございます。

昨今のコロナ禍により、例年とは異なる年末年始の過ごし方を余儀なくされた方も多かったのではないかと思います。

ただ、テレワークといった様に、コロナ禍で普及し便利になったものもあります。対面の良さはもちろんありますが、移動時間がかからず、いつでもどこでも顔を見て会話が出来るといのは利便性が高く、私も昨年は実家・兄弟とWebを通じて年始を祝いました。

色々不都合の多い状況ではありますが、その中でもやれる事や楽しい事、やりがい等を少しでも見出して、活気のある日々になればと思います。

今年も『活気のあるリハビリテーション科』となる様、当科一同、何卒よろしくお願いいたします。

宮っ子チャレンジ(宇都宮市社会体験学習)

12月1日(水)から3日間、市内の中学生2名が体験学習のため、来院されました。

コロナ禍のため、日程を大幅に短縮し、また、恒例の患者様との交流は図れませんでした。が、病院で働く様々な職種の業務内容、資格、役割などを、見学・体験してもらいました。

お二人とも、医療の世界に興味があるようで、有意義な時間が過ごせたようです。

1日も早く感染対策が解除され、医療を目指す若い世代の方々に、病院の仕事を知ってもらえる機会が増えることを願っております。



生徒さんの感想

3日間、体験させて頂いて、病院が色々な職種で成り立っていることを知りました。僕は病院の雰囲気をもっと重いものだと思っていたのですが、院内がとても明るくて驚きました。

元々、医療系の道に進みたいと思っていたので、その道に進むために、日々精進していきたいと思います。(Yさん)

3日間、体験をさせて頂いて、ありがとうございました。本来は体験できないことを体験して、すごく楽しかったです。今回の活動を通じて、今後の進路の参考にさせて頂こうと思います。

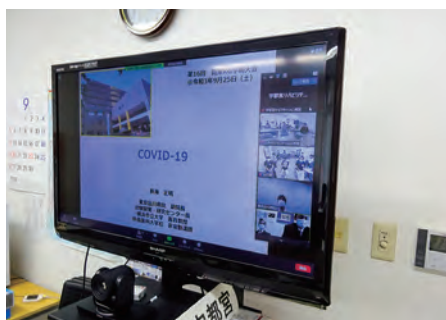
部署全体で患者さんを支えていることを知り、医療に興味をもてるようになりました。

体験ができてうれしかったです。(Oさん)

グループ合同学術大会

9月25日(土)に、関東における当法人グループ18病院が会しての 第16回関東KG学術大会がZOOM形式で開催されました。

今回のテーマは「COVID-19」についてでした。各病院での取り組みや新型コロナウイルス感染症対策でみえた課題などの発表があり、グループ間の交流含め新たな知見も得られた非常に有意義な機会となりました。



フィジカルアセスメント研修

11月16日(火)、看護部での「フィジカルアセスメント」に関する研修が行われました。患者様のバイタルサイン(体温・血圧・脈拍・酸素飽和度)に異常があった際に何が考えられるのか、事例を用いて話し合う勉強会でした。日々働く看護師の、「患者様の異常を早期に発見」「的確な医師への打診」等のスキルを研鑽する良い機会となりました。当院はリハビリ病院のため積極的な治療は行いませんが、患者様の異常に早期に気づけるような知識を養うことで急性期病棟へスムーズに繋ぐことができます。そのため今回の勉強会はとても実りのある勉強会になりました。



行事食



×メニュー

- きのこご飯
- チキン南蛮
手作りタルタルソース添え
- 人参シリシリ
- かぶの塩昆布和え
- 芋ようかん

栄養科より

11月の行事食は、病院の厨房で食事を作っている調理師考案のメニューになります。チキン南蛮は初提供で、タルタルソースも手作りのものになるので、とても完成度の高いメイン料理になりました。人参やかぶといった副菜も彩りを考えて盛り付けなどを工夫しました。また、秋を感じていただくために季節に合ったきのこご飯や芋ようかんも提供しました。芋ようかんは2種類の味を用意して、紅葉をイメージしたもみじやいちょうの型抜きを使ってとても綺麗な仕上がりとなりました。

患者様からの声

- ・チキン南蛮のタルタルソースが美味しかった。
- ・ようかんが甘くて美味しかった。また食べたい。
- ・ようかんはもみじやいちょうの形で季節感があって良い。
- ・きのこご飯やようかんはめずらしいメニューでよかった。
- ・漬け物(かぶの塩昆布和え)の味付けがちょうどよかった。

一般社団法人 巨樹の会
第2宇都宮リハビリテーション病院

2022年 秋 宇都宮市東今泉へ新築移転し、
「新宇都宮リハビリテーション病院」として生まれ変わります。



一般社団法人 巨樹の会
新上三川病院

〒329-0611
栃木県河内郡上三川町上三川2360
TEL0285-56-7111 209床(急・回復期)



一般社団法人 巨樹の会
宇都宮リハビリテーション病院

〒321-0982
栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
TEL028-662-6789 96床(回復期)



栃木地区3病院が
力を合わせて皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。



宇都宮リハビリテーション病院 交通のご案内

電車でのご来院

- JR宇都宮駅から車で約15分
- JR岡本駅から車で約5分

バスでのご来院

- 関東バス
JR宇都宮駅東口 岡本駅西口行に乗り
宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)
- JR岡本駅西口 宇都宮駅東口行に乗り
宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)

〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
 TEL:028-662-6789

第2宇都宮リハビリテーション病院 交通のご案内

お車でのご来院

- 東北自動車道 宇都宮IC・鹿沼ICより約30分
- 駐車場：有り

バスでのご来院

- 関東バス「大工町」停留所下車 徒歩3分
- JRバス(JRバス宇都宮支店行き)「大工町」停留所下車 徒歩3分

電車でのご来院

- JR東北新幹線・宇都宮線 「宇都宮駅」西口より徒歩10分
- 東武鉄道東武宇都宮線 「東武宇都宮駅」東口より徒歩20分

〒320-0812 栃木県宇都宮市一番町2-11
 TEL:028-666-4880

宇都宮リハビリテーション病院 広報誌



2022 Winter **Vol.41** (令和4年1月発行)

ホームページのご案内

施設紹介や部門紹介、求人情報などたくさんの情報をご覧いただけます。また、イベントや勉強会など、院内行事の情報も随時更新しています。是非、アクセスしてみてください。



企画発行

宇都宮リハビリテーション病院 広報委員会

〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
 TEL:028-662-6789(代表) FAX:028-660-1041